

「USIT を活用したソフトウェア・IT技術者のための問題解決ワークブック」

MPUF TRIZ/USIT 研究会 SW-ITワーキンググループ

青木和茂(横河電機株式会社)、大神正明(USIT企画)、菊池史子(パイオニア株式会社)、倉林一範(アクセシブリティ株式会社)、庄内 亨((株)日立製作所中央研究所)、前田卓雄(匠システムアーキテクト株式会社)、牧野泰丈(横河電機株式会社)、三原祐治(株式会社創造性工学研究所)

概要

ソフトウェア・IT 需要が大きく拡大しているにも関わらず、SW・IT に関わる技術者はバグ・欠陥の対応に追われ、技術者本来の付加価値追求がおろそかになっている。技術者が多様な要求に応えるためには、非生産的なバグ対応から脱却し、新しいアイデアを生み出すことが不可欠である。本ワークブック (WB) は、このような技術者のニーズに応え、アイデア出しを加速するために開発した。

この WB を使用することによって、アイデア出しに不慣れな技術者でも、自己の抱える問題をこの WB のガイドブックの左ページにガイドに記載されている発明プロセスを実践することによって、新しいアイデア出しに容易に追求することができ、自己の付加価値向上を図ることができる。

WB には、ワーキンググループが自ら実践した問題解決 (アイデア出し) の事例を添付している。このため、USIT 応用上、大きなハードルである発明プロセスの難解な用語や意味を、事例を通して容易に理解することができ、また、WB の右ページに自己の問題に対する検討結果・中間アイデアを記入することができる。技術者は、このステップバイステップのアプローチによって、実践的なアイデア出しを円滑に進めることができる。

内容説明

ワークブック (WB) を示しながら、WB 開発の背景とその必要性、WB の構成、役割と使用方法、使用例、効果について説明する。

1. WB 開発の背景とその必要性
 - ・ ソフトウェアのビジネスあるいは製品開発に占める役割
 - ・ ソフトウェア需要/要求の肥大化
 - ・ ソフトウェア技術者の現状と開発競争力の問題点
 - ・ ソフトウェア技術者に必要な付加価値生産とアイデア出し能力
2. WB の構成
 - ・ USIT の発明プロセス
 - ・ 問題定義
 - ・ 問題分析
 - ・ アイデア出し
 - ・ アイデア評価
3. WB の役割と使用方法
 - ・ WB の役割
 - ・ WB の使い方
4. 使用例
 - 高齡化社会に向け多発する忘れ物防止と忘れ物が戻るシステムへの適用例
5. 効果
 - ・ 実際に WB を使用した場合の効果、また今後改善すべき課題について説明する。

